

書き方(参考)

利用権設定(経営受委託、移転及び転貸を除く)申請書 (年 月 日)

Table with 4 columns: 利用権の設定を受ける者, 借り手(耕作をする人), 現住所, 電話番号, フリガナ, 氏名又は名称, 同意印. Includes fields for borrower (阿見町 〇〇〇〇-〇〇) and lender (阿見町 〇〇〇〇-〇〇).

1 各筆明細

Main table for land and rights details. Columns include: 登録, 区域, 所在(大字, 字, 地番), 地目(台帳, 現況), 面積(B) m², 内容(作物名)(C), 始期, 終期, 借賃(D) (10a当たり, 一筆当たり), 借賃の支払方法(E), 利用権の種類(F), 法律関係(G), 住所, 氏名または名称, 権原の種類, 同意印. Includes callouts for registration rules and payment methods.

2 共通事項 別紙のとおり

3 利用権設定を受ける者の農業経営状況等

Table for agricultural management status. Columns include: 性別, 生年月日, 昭和〇〇年〇〇月〇〇日(満〇〇才), 農業作業従事日数, 利用権の設定を受ける土地の面積(I) m², 利用権の設定を受ける者が現に耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積 m², 利用権設定を受ける者の主たる経営作物(J), 世帯員(構成員), 農業従事者(内15歳以上60歳未満の者), 雇用労働力(年間延日数), 種類, 数量, 種類, 数量.

(記載注意) (1) (B)欄の「面積」は、土地登記簿によるものとし、一筆の一部について利用権が設定される場合には〇〇〇〇㎡の内〇〇〇〇㎡と記載し、当該部分を特定することのできる図面を添付する。

(2) (C)欄の「内容」は、利用権の設定による当該土地の利用目的(例えば水田として利用、普通畑として利用、樹園地として利用等)を記載し、水田裏作を目的とする賃貸借等の場合には、その期間をも併記する。
(3) (D)欄の「借賃」は、当該土地の1年分の借賃(期間借地の場合には、利用期間に係る年分の借賃)の額を記載する。
(4) (E)欄の「借賃の支払方法」は、借賃の支払期限(例えば毎年〇月〇日までに〇〇農協の〇〇名義等)

と支払方法(現金は1・口座は2・物納は3・役務は4・無償は5)を記載する
(5) (H)欄は、(A)欄以外の権限者がいない時は記入を要しない。
(6) (I)欄は、同一公告に係る計画によって、利用権等の設定、移転等が2つ以上ある場を記載する。なお「その他」には、混牧林地、農業用施設の用に供される土地、開発し、開発して農業用施設の用に供される土地の別にその面積を記載する。
(7) (J)欄は、主たる経営作物を「水稲」、「果樹」、「野菜」、「養豚」、「養鶏」、「酪農」、「(8) (K)欄は、「農業専従者」とは自家農業労働日数が年間おおむね150日以上のある労働日数がおおむね60日~149日の者をいう。

毎月25日締め切り
翌月10日総会日公告予定